

教育普及事業 スクールプログラム

学校児童・生徒が写真・映像メディアとの出会いを通して、豊かな体験学習ができるように、小学校・中学校・高等学校、大学および各種学校の授業とリンクした「スクールプログラム」を実施している。利用を希望する学校を対象に、展覧会鑑賞プログラム、暗室での写真プリントや教材キットを活用した実技的な体験プログラムを行った。大学の博物館学等で来館した学

校団体には、当館の展覧会業務や美術館活動についての概要説明、バックヤード見学等を実施した。

実施回数：31回

実施件数：28件（教員研修や教育を目的とする民間講座等をふくむ）

参加者数：649人



スクールプログラム実施風景写真

平成21年度 スクールプログラム実績

	年月日	時間	団体名	学年	授業区分	人数	プログラム
1	5月 5日 (火)	14:00-16:30	東京藝術大学	大学生	授業等	7	展覧会鑑賞 (やなぎ展・夜明け前展・野町展)
2	5月14日 (木)	10:00-12:00	三重県桑名市立陵成中学校	3年	修学旅行	4	職場体験・展覧会鑑賞
3	5月14日 (木)	13:00-15:00	宮城県仙台市立宮城野中学校	2年	修学旅行	3	職場体験・展覧会鑑賞
4	5月19日 (火)	13:30-14:30	日本大学芸術学部	大学生	授業等	29	学芸員の仕事 美術館活動について
5	5月22日 (金)	13:30-14:30	日本大学芸術学部	大学生	授業等	15	学芸員の仕事 美術館活動について
6	6月23日 (火)	10:30-12:00	インディアナ大学 (アメリカ)	大学院生	サマースクール	12	展覧会鑑賞 (プレスカメラマンストーリー展)
7	6月25日 (木)	10:00-15:00	港区立御田小学校	4年	図工	44	暗室体験 (フォトグラム)
8	7月10日 (金)	15:00-17:00	品川女子学院	中高生	写真部	10	カメラの仕組みを学ぼう
9	7月14日 (火)	13:30-17:00	都教職員専門性向上研修	学校教員	都教職員研修 センター主催	40	驚き盤、暗室体験 (フォトグラム)
10	7月16日 (木)	8:50-15:20	江戸川区立第3松江小学校	4年	図工	98	コマ撮りアニメーション、出前授業
11	7月17日 (金)	13:00-17:00	東京都立深川高校	高校生	美術部	8	暗室体験 (BWプリント、フォトグラム) 展覧会鑑賞 (世界報道写真展、ピゴ展)
12	7月24日 (金)	10:00-15:00	武蔵野市立第6中学校	中学生	選択美術美術部	12	暗室体験 (BWプリント、フォトグラム)
13	7月29日 (水)	10:00-12:00	成城学園高校	高校生	授業等	9	暗室体験 (フォトグラム) 展覧会鑑賞 (世界報道写真展)
14	7月31日 (金)	10:00-13:00	武蔵野市立第5中学校	中学生	選択美術美術部	16	カメラの仕組みを学ぼう
15	8月21日 (金)	14:00-17:30	文化施設体験ツアー (動くフォーラム)	図工美術教員	財団事務局主催	18	驚き盤、暗室体験 (フォトグラム)
16	9月 9日 (水)	14:30-15:00	文京区小学図工部会	図工教員	教員研修	20	スクールプログラム紹介
17	9月16日 (水)	10:00-12:00 13:30-15:30	京都造形芸術大学	大学生	見学旅行	20	暗室体験 (BWプリント)、バックヤード見学
18	9月19日 (土)	10:00-12:00	立教女学院小学校	4-6年生	図工	8	暗室体験 (フォトグラム)
19	10月 3日 (土)	10:00-12:00	筑波大学付属駒場中・高等学校	中高生	総合学習	9	暗室体験 (フォトグラム)
20	11月 3日 (火)	10:00-13:00	品川女子学院	中高生	写真部	4	暗室体験 (BWプリント)
21	11月 5日 (木)	13:30-15:30	浜松市立飯田小学校	6年	修学旅行	7	驚き盤
22	12月 6日 (日)	10:00-14:30	写真体験プログラム (新宿区内の小学生対象講座)	小学3年- 5年生	新宿歴史博物館 主催	17	暗室体験 (BWプリント)、カメラの仕組みを学ぼう
23	12月10日 (木)	10:00-12:00	渋谷区立代々木小学校	6年	図工	19	暗室体験 (フォトグラム)
24	12月11日 (金)	10:00-12:00	文京区立駒本小学校	5年	図工	26	暗室体験 (フォトグラム)
25	1月27日 (水)	14:00-15:00	恵泉女学園	高校生	美術	5	展覧会鑑賞 (新進作家展)
26	2月 5日 (金)	9:00-10:00 11:00-12:00	渋谷区立加計塚小学校	3年	図工	61	驚き盤
27	2月 9日 (火)	9:00-10:00 11:00-12:00	渋谷区立加計塚小学校	4年	図工	65	コマ撮りアニメーション
28	2月10日 (水)	10:00-12:00	品川区立清水台小学校	6年	図工	23	コマ撮りアニメーション
29	2月12日 (金)	10:00-16:00	トキワ松学園中学校高等学校	中高生	写真部	9	暗室体験 (BWプリント)
30	3月12日 (金)	17:00-19:00	東京私学教育研究所	教員研修	中高美術教員	10	コマ撮りアニメーション
31	3月26日 (金)	10:00-12:00 13:00-15:00	東京都立上野高校	1-2年	写真部 美術部	21	暗室体験 (BWプリント)

教育普及事業

ワークショップ・講演会等・ギャラリートーク等

ワークショップ

来館者が写真映像メディアについて幅広く体験的に学ぶ機会を提供することを目的に、広く都民一般を対象に、入門的または専門的な関心を深めるためのワークショップを実施した。

テーマ	講師	開催日	参加人数	参加費
古典技法・鶏卵紙プリントワークショップ	当館スタッフ	平成21年5月2日(土)	27人	一般 2,000円
	当館スタッフ	平成21年5月3日(日)	25人	小学生 1,000円
BWプリント・ワークショップ	当館スタッフ	平成21年6月13日(土)	18人	一般 3,000円
		平成21年6月14日(日)	18人	学生 2,000円
第2回写美フォトドキュメンタリー・ワークショップ	Q. サカマキ(写真家) 外山俊樹(『AERA』フォトエディター)	平成21年7月18日(土)～ 20日(月・祝)	16人	20,000円
クイック・ヒット・エッセイの一般公開レヴュー	Q. サカマキ(写真家) 外山俊樹(『AERA』フォトエディター)	平成21年7月20日(月・祝)	39人	無料 (世界報道写真展半券提示)
夏休みワークショップ 「カメラ・オブスクラとピンホールカメラ」	当館スタッフ	平成21年7月25日(土)	24人	1,000円
		平成21年7月26日(日)	29人	
日中文化交流事業 写真映像体験講座(驚き盤ワークショップ) 会場:北京日本文化センター	石田留美子(当館学芸員)	平成21年8月15日(土)	26人	無料
日中文化交流事業 写真映像体験講座(フォトグラムワークショップ) 会場:三影堂撮影芸術センター	石田留美子(当館学芸員)	平成21年8月16日(日)	18人	200円
オープンワークショップ 驚き盤をつくらう!	当館スタッフ	平成21年8月22日(土)	43人	無料
		平成21年8月23日(日)	76人	
BWプリント・ワークショップ	当館スタッフ	平成21年9月26日(土)	17人	一般 3,000円
		平成21年9月27日(日)	20人	学生 2,000円
映像ワークショップ「ピクセル・ファクトリー」を作ろう!	岡田憲一(アーティスト)	平成21年10月31日(土)	11人	1,000円
		平成21年11月1日(日)	15人	
フォトグラムでオリジナル作品をつくって、額装しよう!	坂田峰夫(アーティスト) 高橋朗(展示ディレクター)	平成21年12月5日(土)	8人	一般 3,500円
		平成21年12月12日(土)	13人	学生 2,500円
オープンワークショップ 驚き盤をつくらう!	当館スタッフ	平成22年1月23日(土)	39人	無料
		平成22年1月24日(日)	63人	
BWプリント・ワークショップ	尾仲浩二(写真家)	平成22年3月13日(土)	16人	一般 4,500円
		平成22年3月14日(日)	19人	学生 3,000円

共催ワークショップ

写真関連団体、企業等と連携して様々なワークショップを実施した。

テーマ	講師等	開催日	参加人数	参加費
夏休みワークショップ 日本写真協会主催 「親子とはじめての方のためのモノクロ写真体験教室」	主催:社団法人日本写真協会 東京都写真美術館 富士フィルム株式会社 協力:日本プリンター協会	平成21年8月1日(土)	50人	1,000円
		平成21年8月2日(日)	64人	
世界報道写真展関連ワークショップ 写真好き集まれ!!! 一日報道カメラマン	主催:朝日新聞社文化事業部 東京都写真美術館	平成21年7月11日(土)	14人	1,000円



BWプリント・ワークショップ実施風景

講演会等

写真美術館で開催した展覧会と連動して、展覧会出品作家、展覧会関係者による講演会、アーティスト・トーク等のプログラムを実施した。

【収蔵映像展・自主企画展】

展覧会	テーマ	開催日	講師・出演等	参加人数
プレス・カメラマン・ストーリー	講演会	平成21年5月17日(日)	第1部 玉木明(ジャーナリスト)×戸田昌子(写真史研究者) 第2部 吉江雅祥(全日本写真連盟顧問)×白谷達也(写真家)	25人 23人
ジョルジュ・ピゴー展 —碧眼の浮世絵師が斬る明治—	カフェトーク	平成21年7月17日(金) 平成21年8月7日(金)	及川茂(日本女子大学教授・ジョルジュ・ピゴー展監修者) クリスチャン・ボラック(日仏外交史研究家)	27人 20人
「旅」 第1部「東方へ 19世紀写真術の旅」	講演会 カフェトーク(新潮社「旅」との共催)	平成21年5月24日(日) 平成21年7月8日(水)	港千尋(多摩美術大学教授) 和久田美紀(新潮社「旅」編集長)×金子隆一(担当専門調査員)	27人 15人
「旅」 第2部「異郷へ 写真家たちのセンチメンタル・ジャーニー」	カフェトーク(新潮社「旅」との共催) カフェトーク(旅行読売との共催) 講演会「1970年代の写真—柳沢 信を中心として」	平成21年8月26日(水) 平成21年9月5日(土) 平成21年9月22日(火・祝)	和久田美紀(新潮社「旅」編集長)×藤村里美(担当学芸員) 藤村里美(担当学芸員) 柳本尚規(写真家・東京造形大学教授)×藤村里美(担当学芸員)	14人 24人 30人
「旅」 第3部「異邦へ 日本の写真家たちが見つめた異国世界」	カフェトーク カフェトーク(新潮社「旅」との共催) 講演会	平成21年10月25日(日) 平成21年10月28日(水) 平成21年11月15日(日) 平成21年11月22日(日)	神保京子(担当学芸員) 和久田美紀(新潮社「旅」編集長)×神保京子(担当学芸員) 川田 喜久治(写真家) 港千尋(写真家・多摩美術大学教授)	25人 25人 70人 66人
北島敬三1975-1991 コザ/東京/ニューヨーク/ 東欧/ソ連	連続対談 講演会	平成21年9月5日(土) 平成21年9月23日(水・祝) 平成21年10月10日(土) 平成21年9月20日(日)	北島敬三(出展作家)×小原真史(映画「カメラになった男 中平卓馬」監督) 北島敬三(出展作家)×倉石信乃(明治大学大学院准教授)×林道郎(上智大学教授)×前田恭二(読売新聞記者) 北島敬三(出展作家)×坪内祐三(文芸評論家) シブヤ大学	82人 80人 83人 19人
心の眼—稲越功一の写真	講演会「稲越功一を語る」 講演会	平成21年10月4日(日) 平成21年10月24日(土)	宮崎皓一(写真家)×金子隆一(当館専門調査員) セバスチャン・サルガド(出展作家)	75人 417人
セバスチャン・サルガド アフリカへ生きとし生けるものの未来へ	関連レクチャー「アフリカのお話」 講演会	平成21年11月7日(土) 平成21年12月2日(木)	小中隆文(JICA(独立行政法人 国際協力機構) 地球案内人) 丹羽晴美(担当学芸員)	77人 40人
木村伊兵衛とアンリ・カルティエ=ブレッソン 東洋と西洋のまなざし	上映トーク 上映作品:『アンリ・カルティエ=ブレッソン 瞬間の記憶』	平成21年12月4日(金) 平成22年1月7日(木) 平成22年1月8日(金) 平成22年1月14日(木) 平成22年1月15日(金)	Anyango アニヤンゴ(向山恵理子) with キャティティ・ワレンボ 田中長徳(写真家)×金子隆一(担当専門調査員) 金子隆一(担当専門調査員) 金子隆一(担当専門調査員) 金子隆一(担当専門調査員)	42人 96人 53人 96人 107人
映像をめぐる冒険vol.2 躍動するイメージ。 石田尚志とアブストラクト・アニメーションの源流	アーティスト・トーク	平成22年1月16日(土)	石田尚志(出品作家)×土屋誠一(沖縄県立芸術大学講師/美術批評)	68人
日本の新進作家展vol.8 「出発—6人のアーティストによる旅」	対談 講演会	平成21年12月23日(水・祝) 平成21年12月26日(土) 平成22年1月17日(日) 平成22年1月30日(土) 平成22年1月31日(日) 平成21年12月20日(日)	尾仲浩二(出展作家)×北島敬三(写真家) 百々 武(出展作家)×河瀬直美(映画監督) 百瀬俊哉×福島義雄(九州産業大学非常勤講師・編集者) 石川直樹(出展作家)×山崎ナオコ(作家)×前田司郎(作家・劇作家) 内藤さゆり×石川直樹×百々 武 さわひらき(出展作家)	54人 72人 48人 120人 110人 37人
第2回恵比寿映像祭 “歌をさがして” Searching Songs	レクチャー「失われた映画史—シンガポール映画の黄金期」 Yebizoラウンドテーブル「オルタナティブ・ヴィジョンズ—映像の生態学」 レクチャー・パフォーマンス「貧しさ、……詩人の眼 (gozoCineをめぐって)」 ライブ・パフォーマンス《fragment murder case/不連続殺人事件》 アーティスト・トーク:ヴァリー・エクスポート レクチャー「レーザーカラオケ、それは3分間の人生劇場だった—」 藤本隆行・真鍋大度・石橋素《Time Lapse Plant/偽加速器2010 (4 Rings)》ライブ・プレゼンテーション	平成22年2月20日(土) 平成22年2月20日(土) 平成22年2月21日(日) 平成22年2月23日(火) 平成22年2月26日(金) 平成22年2月27日(土) 平成22年2月19日(金) 平成22年2月26日(金)	タン・フーケン 柳澤田実、樽沼範久、大橋完太郎、平倉圭、ドミニク・チェン 吉増剛造 映像・演出: 斉藤洋平/rokapeenis ダンス: 目黒大路、ケンジル、ピエン、多田汐里 音楽: dill, killer bong, world's end girlfriend, maruosa ヴァリー・エクスポート 都築響一 パフォーマー: 森裕子、平井優子 サウンドデザイン: 古館健 パフォーマー: 川口隆夫、白井剛、鈴木キョウ、森川弘和 サウンドデザイン: 真鍋大度	26人 49人 135人 137人 78人 69人 210人 220人
森村泰昌: なにものかへのレイイム -戦場の頂上の芸術	対談	平成22年3月28日(日)	平野啓一郎(小説家)×森村泰昌	190人

【誘致展】

日本写真家協会展 第34回2009写真公募展	講演会「英伸三の写真記録—一所懸命の時代」	平成21年5月24日(日)	英 伸三(写真家)	120人
世界報道写真展2009	講演会	平成21年6月13日(土)	アンソニー・スアウ(2009世界報道写真大賞受賞カメラマン)	148人
	トークイベント: 現場からの報告	平成21年7月12日(日)	千葉康由(世界報道写真2009「ニュースの中の人びと」の部単写真1位入賞) 会田法行(早稲田大学講師/写真家)	115人

ギャラリートーク

展覧会会期中には、出品作家や担当学芸員による展示解説を行った。

【収蔵映像展・自主企画展】

展覧会	開催日	講師等	参加人数
夜明けまえ 知られざる日本写真開拓史 II. 中部・近畿・中国地方編	平成21年4月10日・24日（金） 平成21年5月4日（月）、5月5日（火）、5月6日（水）	三井圭司（担当学芸員）	172人
やなぎみわ マイ・グランドマザーズ	平成21年4月10日・24日（金）	丹羽晴美（担当学芸員）	64人
「旅」 第1部「東方へ 19世紀写真術の旅」	平成21年5月22日、6月12日・26日、7月10日（金）	金子隆一（担当学芸員）	60人
プレス・カメラマン・ストーリー	平成21年5月22日、6月12日・26日（金）	鈴木佳子（担当学芸員）	100人
ジョルジュ・ピゴ展 ー碧眼の浮世絵師が斬る明治ー	平成21年7月17日・31日、8月7日・21日（金）	三井圭司（担当学芸員）	117人
「旅」 第2部「異郷へ 写真家たちのセンチメンタル・ジャーニー」	平成21年7月24日、8月14日・28日、9月11日（金）	藤村里美（担当学芸員）	70人
心の眼ー稲越功一の写真	平成21年8月28日、9月10日・24日、10月9日（金）	金子隆一（担当学芸員）	103人
北島敬三1975-1991 コザ／東京／ニューヨーク／東欧／ソ連	平成21年9月4日・18日、10月2日・16日（金）	岡部友子（担当学芸員）	61人
「旅」 第3部「異邦へ 日本の写真家たちが見つめた異国世界」	平成21年10月9日・23日、11月13日（金）	鈴木佳子（担当学芸員）	93人
セバスチャン・サルガド アフリカ ー生きとし生けるものの未来へー	平成21年11月13日・27日、12月11日（金）	丹羽晴美（担当学芸員）	224人
木村伊兵衛とアンリ・カルティエ＝ブレッソン 東洋と西洋のまなざし	平成21年12月11・25日（金） 平成22年1月2日（土）、3日（日）、8日・22日（金）	金子隆一（担当学芸員）	519人
映像をめぐる冒険vol.2 躍動するイメージ。 石田尚志とアブストラクト・アニメーションの源流	平成21年12月25日（金） 平成22年1月8日・22日（金）	岡村恵子（担当学芸員）	48人
日本の新進作家展vol.8 「出発ー6人の作家による旅」	平成22年1月15日・29日、2月5日（金）	藤村里美（担当学芸員）	93人
森村泰昌：なにものかへのレクイエム -戦場の頂上の芸術	平成22年3月12日・26日（金）	石田哲朗（担当学芸員）	52人

【誘致展】

外部企画・資金を導入した誘致展においても、出品作家などによる展示解説を行った。

展覧会	開催日	講師等	参加人数
野町和嘉写真展「聖地巡礼」	平成21年4月11日（土）、25日（土）、29日（水）、 5月2日（土）、3日（日）、4日（月）、5日（火）、 16日（土）、17日（日）	野町和嘉（出品作家）	1,130人

教育普及事業

あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿（文化施設連携事業）

1 趣旨

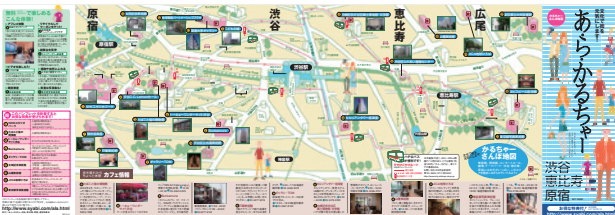
渋谷を中心としたJR3駅、渋谷、恵比寿、原宿を結ぶエリアには美術館、博物館、コンサートホール、テーマパーク、図書館など数多くの文化施設があり、それぞれの特徴を活かしながら多様な文化事業が展開されている。

本事業の趣旨は、これらの文化施設が連携することにより、従来にも増して、渋谷・恵比寿・原宿が魅力ある文化ゾーンとしての認知度を高め、文化芸術に触れる場や機会の提供の拡充を図ろうとするものである。これにより人々の生活の中に文化が浸透し、地域社会に活力を与えることを目的とする。

2 連携施設

このエリアに存在する他の文化施設に連携を呼びかけ、環境パートナーシップ会議（EPC）が新たに加わり以下の21施設が参加した。

①NHKスタジオパーク ②C.C.レモンホール ③たばこと塩の博物館 ④トーキョーワンダーサイト渋谷 ⑤Bunkamura ⑥観世能楽堂 ⑦戸栗美術館 ⑧ギャラリーTOM ⑨渋谷区立松濤美術館 ⑩太田記念美術館 ⑪こどもの城 ⑫UNギャラリー ⑬セルリアンタワー能楽堂 ⑭白根記念渋谷区郷土博物館・文学館 ⑮渋谷区ふれあい植物センター ⑯エビスビール記念館 ⑰東京都写真美術館 ⑱東京都立中央図書館 ⑲山種美術館 ⑳JICA地球ひろば ㉑環境パートナーシップ会議（EPC）



かるチャー散歩地図

3 活動実績

(1) 「あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿」運営協議会の開催

参加館の担当者が集まり、連携事業についての協議や情報交換を行った。（実施回数8回）

(2) 広報宣伝

「あ・ら・かるチャー」ホームページ

参加館のホームページ上にバナーを設置、参加館の紹介をするとともに新着情報など最新情報の提供に努めた。また、各施設のホームページにリンクを貼り相互PRを行った。

(3) 連携事業・イベント

(ア) 文化施設体験ツアーの実施

初めての試みとして、教育関係者等に参加を募り連携施設をバスでめぐり施設見学やワークショップを体験するという事業を実施した。2つのコースで実施し、合わせて14名の参加を得た。

文化施設体験ツアー

開催日：平成21年8月20日（木）

巡回施設

コース1：Bunkamura ギャラリーTOM こどもの城
UNギャラリー GEIC地球環境パートナーシ
ッププラザ 東京都立中央図書館

コース2：たばこと塩の博物館 トーキョーワンダーサ
イト渋谷 JICA地球ひろば セルリアンタワ
ー能楽堂 東京都写真美術館



施設見学をする参加者

(イ) 第32回渋谷区区民フェスティバルに参加

各施設の案内チラシの配布をはじめ、「あ・ら・かるチャークイズ」や福引き抽選会、施設の来場実績のアンケート調査、JICA地球ひろば、こどもの城、都立中央図書館によるオープンワークショップを実施した。

渋谷区区民フェスティバル

開催日：平成21年10月31日（土）・11月1日（日）

場所：代々木公園（渋谷区）

「あ・ら・かるチャー」のブースを出して渋谷・恵比寿・原宿地区の文化活動をアピール。二日間で延べ約2,200人の参加を得た。



「あ・ら・かるチャー」テント風景

親子で楽しめるワークショップ

教育普及事業

友の会／ボランティア／博物館実習

友の会

平成21年度は、前年度に好評だった「友の会会員向け特別内覧会」を引き続き開催した。（平成21年12月から平成22年2月にわたり計4回開催。各内覧会とも募集定員を大幅に上回る応募があった。）内覧会では担当学芸員によるフロアレクチャーを行い、大変好評を博した。

- 1 会員数 1,562人（平成22年3月末）
- 2 会員種別
 - (1) 個人会員 2,000円
 - (2) 家族会員 3,000円
 - (3) シルバー会員 1,000円
- 3 会員特典（平成21年度の会員特典は以下の通り）
 - (1) 収蔵展・映像展が無料
 - (2) 誘致展・自主企画展が割引
 - (3) ミュージアム・ショップでの買い物か5%引き（一部商品は除く）
 - (4) カフェでのブレンドコーヒー、ダージリン紅茶を200円引き（平成21年12月27日終了）
 - (5) 1階ホール（実験劇場）の割引
 - (6) 「写真美術館ニュースeyes（アイズ）」送付

東京都写真美術館ボランティア

当館ボランティアはワークショップ、スクールプログラムのサポートスタッフとしての活動を中心に普及事業の支援活動を行っている。平成21年度は活動日数が前年度に比べ減少したが、登録者の参加モチベーションを高める目的で研修会の実施回数を増やし、研修内容の充実に努めた。

- 1 登録者数：74名
 - 平成20年度からの更新登録者 65名
 - 新規登録者 9名
- 2 ボランティア活動実績
 - 活用事業実施回数 41回 1ヶ月平均 約3回
 - のべ参加者 259人
 - （ただしボランティア研修会をのぞく。年間一人あたり3回）
 - (1) ワークショップ・スタッフ活動 18回
 - (2) スクールプログラム・スタッフ活動 22回
 - (3) 展覧会関連講演会スタッフ等 1回
 - (4) ボランティア研修会 14回
 - ボランティア研修会（暗室実技自主研修ほか）
 - 平成21年4月18日（土）、5月16日（土）、6月20日（土）、

- 7月4日（土）、7月18日（土）、8月29日（土）、
- 9月19日（土）、10月17日（土）、10月25日（日）、11月
- 3日（火・祝）、11月14日（土）、12月19日（土）、
- 平成22年1月16日（土）
- 新規ボランティア研修会・ボランティア交流会
- 平成21年5月23日（土）
- ボランティア総会 平成22年3月20日（土）

博物館実習

写真美術館における美術館活動と学芸員および各部署の業務を実地で研修することによって、学芸員養成のための実習とした。平成21年度は展覧会業務、作品管理業務、教育普及業務の3つの実習グループに分かれて、14日間の実習を行った。

1. 受け入れ日程：平成21年7月22日（水）～9月4日（金）のうち14日間
2. 受け入れ人数：12名
3. 受け入れ大学：関東学院大学 東京学芸大学 東北芸術工科大学 東京造形大学 多摩美術大学 都留文科大学 明星大学 法政大学

作品資料収集／作品収集実績

●収集の基本方針

写真作品（オリジナル・プリント）を中心に、写真文化を理解する上で必要なものを、幅広く収集する。

[写真作品]

- 1 国際的な視野に立って、国内外の芸術性、文化性の高い作品を幅広く収集する。
- 2 写真の発生から現代まで、写真史の上で重要な国内外の作家・作品を幅広く、体系的に収集する。
- 3 歴史的に評価の定まった作品を重視するとともに、各種の展覧会等で高い評価を受けた作家・作品の発掘に努め、現代から未来を展望した収集を行う。
- 4 東京を表現、記録した国内外の写真作品を収集する。
- 5 日本の代表的作家については重点的に収集し、その作家の創作活動の全体像を表現し得る点数を収集する。
6. 基本方針〔写真作品〕5に基づき作品を収集した重点作家（17人）

秋山庄太郎、石元泰博、植田正治、川田喜久治、木村伊兵衛、桑原甲子雄、白川義員、土田ヒロミ、東松照明、長野重一、奈良原一高、濱谷浩、林忠彦、藤原新也、細江英公、森山大道、渡辺義雄

[写真資料]

- 1 出版物（写真集、専門書、雑誌等）については、写真文化に関するものを歴史的、系統的に収集する。
- 2 ネガフィルムの類については、作家・作品研究などに必要と考えられるものを収集する。
- 3 ポスターなど、写真展の付属資料（図録、チケット等）を収集する。
- 4 その他、作家や作品の関連資料、周辺資料を適宜収集する。

[写真機材類]

- 1 写真の原理と発掘の歴史、ソフトとハードの接点を理解させる展示に必要なものを収集する。
- 2 体験学習などの事業活動に必要となるものを収集する。

[映像資料]

- 1 映像文化史を展示するのに必要な映像資料を系統的に収集する。
- 2 体験型の展示を行うため、映像装置などのレプリカや模型を計画的に製作する。
- 3 日本およびアジアの映像文化史についての調査研究を進め、重要な映像資料を収集する。

- 4 各映像ジャンルの代表的な映像資料および芸術価値の高い作品を収集する。

●写真作品収集の新指針(平成18年11月13日策定)

- 1 写真作品収集の基本方針に則り、写真美術館コレクションをより充実させる。
- 2 黎明期の写真のように、希少価値的な作品を積極的に収集する。
- 3 写真史において重要な役割を果たした歴史的作家の作品を体系的に収集する。
- 4 1980年代以降に評価の定まった作家作品を充実させる。
- 5 新進展で取り上げた作家や国内外の主要な賞を受賞した作家、国内外の主要美術館における主要展覧会において取り上げられた作家など、若手作家の作品を収集する。
- 6 写真美術館の展覧会（自主展、収蔵展）で取り上げた作家作品を収集する。
- 7 基本方針〔写真作品〕5に基づく新規重点作家の設定
 - (1) 日本を代表する作家であること
 - (2) 国内外で評価が高いこと
 - (3) 日本の写真の一分野を代表する作家であること
 - (4) 国内外の主要美術館で作品が収集され個展が開催されていること
 - (5) 現在おおよそ40代、50代、60代の作家を目安にする
 - (6) 収集にあたっては、現在の収集予算および市場の高騰を鑑み、購入及び寄贈により約200点の収蔵を目指す
 - (7) 重点作家については、国内外の写真・美術の動向を鑑み随時見直しをする
- 8 新指針7に基づく新規重点作家（21人）
荒木経惟 石内都 オノデラユキ 北井一夫 北島敬三 小山穂太郎 佐藤時啓 篠山紀信 柴田敏雄 杉本博司 鈴木清 須田一政 高梨豊 田村彰英 畠山直哉 深瀬昌久 古屋誠一 宮本隆司 森村泰昌 やなぎみわ 山崎博

平成21年度収集点数：649点

【内訳】 国内写真作品：404点 海外写真作品：151点
映像作品資料：7点 写真資料：87点

東京都写真美術館コレクション点数：25,488点

【内訳】 国内写真作品：17,112点 海外写真作品：5,248点
映像作品資料：2245点 写真資料：883点

●作品収集実績

東京都購入案件

作家名	作品名	技法・サイズ (mm)	点数	制作年	備考
オノデラユキ	Transvest 他	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 1920x1260	5	2004~2009	H22「オノデラユキ」展出品作品 新規重点収集作家
北島敬三	The Joy of Portraits	発色現像方式印画 600x750	14	2009	新規重点収集作家
古屋誠一	Mémoires	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 305x405	25	1983~1993	H22「古屋誠一」展出品作品 新規重点収集作家
森村泰昌	なにものかへのレクイエム	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 1500x1200, 1200x900	3	2006~2010	H21「森村泰昌」展出品作品 新規重点収集作家 ed.1/7, 1/10, 1/10
石川直樹	シリーズ「Mt. Fuji」より	発色現像方式印画 730x900	5	2008	H21「新進作家」展出品作品
尾仲浩二	広島県岩国他	発色現像方式印画 200x135	30	2007~2009	H21「新進作家」展出品作品
操上和美	「陽と骨」 「NORTHERN」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 508x610	17	2000~2009	H24自主企画展予定
船山克	「東京」より他	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 508x609	6	1950~1959	H21「プレス・カメラマン・ストーリー」展出品作品
百瀬俊哉	シリーズ「インド照覧」より	発色現像方式印画 457x578	15	2006~2009	H21「新進作家」展出品作品
やなぎみわ	「My Grandmothers」より	発色現像方式印画 1300x1300	4	2009	H20「やなぎみわ」展出品作品 新規重点収集作家 ed. 1/7
GONZALEZ-TRES, Felix	Untitled (Natural History)	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 216x514	1	1990	H22「ラヴズ・ボディ2」展出品作品 ed. 3/3 額装
GUIBERT, Herve	Villa Medics他	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 18x24	16	1981~1991	ed. 25 ギャベール財団から H22「ラヴズ・ボディ2」出品予定作品
KOUDELKA, Josef	Prague, August 1968	インクジェット・プリント 508x355	11	1968	H23自主企画展予定
YANG, William	Allan	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 406x508	19	1989~1990	H22「ラヴズ・ボディ2」出品予定作品 ed. 3/6
古郷卓司	NON_SITES	オンライン・フラッシュアニメーション	1	2009	「第1回恵比寿映像祭」出品作家
さわひらき	HIDDEN TREE	DVD+インスタレーション	1	2007	H21「新進作家」展出品作品 4分30秒ループ
TAN, Fiona	ダウンサイド・アップ/影の王国	シングル・チャンネル・ビデオ・インスタレーション 2分4秒 (ループ) / デジタルベータカム、サウンド、カラー 48秒15秒	2	2000~2002	「第2回恵比寿映像祭」出品作品 ed. 7/8, 3/10
Young-hae Chang Heavy Industries	So, So Soulful	ビデオ・インスタレーション 16分50秒 (ループ)	1	2006	「第1回恵比寿映像祭」出品作家

東京都写真美術館購入案件

作家名	作品名	技法・サイズ (mm)	点数	制作年	備考
小川一真	「Costumes & Customs」, 「Famous Castles and Temples of Japan」, 「京都大阪今様美人風俗」他	コロタイプ印刷 400x300	4	1886~1903	アルバム
日下部金兵衛	日下部金兵衛・蒔絵アルバム 明治風景写真帳	鶏卵紙に手彩色	1	明治期	写真50点、金兵衛写真館印あり
玉村康三郎・騎兵衛	玉村写真館・明治写真蒔絵アルバム	鶏卵紙に手彩色 200x255	2	明治期	写真100点、元ケース付2冊手彩色写真50点
作家不詳	明治古写真蒔絵アルバム	鶏卵紙 200x255	1	明治期	写真45点
FRITH, F	Egypt and Palestine	鶏卵紙 435x303	2	1858~1859	アルバム「エジプトとパレスチナ」
HUDSON, Frederick	Mrs. Rose Hudson, Medium, Mr. Adshead & Brother (of Balper)	鶏卵紙 145x115	1	1872	
TUNE, C.	With Thee in the Fountain of Life	鶏卵紙 145x115	1	c.1865	
WOLFF, Paul	題不詳 (ライカによる報道写真)	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 175x230	5	1925~1933	
MEERDERVOORT, Pompe Van	Vijf Jaren In Japan (1857-68)		1	1868	日本滞在記、初版、2冊合本石版画12点、内10点色刷り
PEREIRA, Feliciano Antonio Marques	Viagem da corveta Dom Joao I a capital do Japao no anno de 1860		1	1863	万延元年ポルトガル軍艦ジョアン一世号来航記
北根豊	北根豊編「日本初期新聞全集」		20	1986	書籍(復刻)、安政4年から明治元年まで収録、ベリカン社

*東京都写真美術館購入案件39点については、委員会で購入決定後、東京都歴史文化財団から東京都に寄贈する。

寄贈

作家名	作品名	技法・サイズ (mm)	点数	制作年	備考
上野彦馬	岩崎久弥像	鶏卵紙 165x106	1	1870~1880	写真開拓史調査時に譲り受けたもの、彦馬の台紙
オノデラユキ	12 Speed	インクジェット・プリント 1000x1500	1	2008	H22「オノデラユキ」展出品予定作品
北島敬三	「東京」、「東欧」	インクジェット・プリント 950x1330	59	1979~1984	H21「北島敬三」展出品作品から「東京」36点、「東欧」23点
坂下隆栄	飛騨側から見た日本アルプス	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 356x432	2	1935	H12「山を愛する写真家たち」出品作品
長谷川伝次郎	ヒマラヤへの旅より ナンガルパルバ ド全景	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P)	1	1928	H12「山を愛する写真家たち」展出品作品 ご遺族より
古屋誠一	「Mémoires」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 305x405	15	1978~1983	H22「古屋誠一」展出品予定作品
細江英公	シリーズ「カウディ」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 477x575	1	1978~1979	H20年度写真美術館購入分
森村泰昌	シリーズ「薔薇刑の彼方へ」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P)	7	2006	H21「森村泰昌」展出品予定作品 ed.1/10
横田祐介	八甲田大岳	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 203x254	1	1960~1969	H12「山を愛する写真家たち」展出品作品 ご遺族より
臼井茂信	「狩勝峠」ほか	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 390x420	21	1945~1965	H14「永遠の蒸気機関車」展出品作品 ご遺族より
勝山為如	空から見た日本アルプス	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 355x457	5	1931	H12「山を愛する写真家たち」展出品作品 ご遺族より
操上和美	Diary	その他の技法	1	2009	H24自主企画展予定 アーティスト・ブック (ゼロックス) ed.3/4
黒岩保美	[D51 488、山手貨物線 (恵比寿)] 他	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 350x520	11	1950~1960	H14「永遠の蒸気機関車」展出品作品、ご遺族より
塩崎由美子	ディーバ_ロンドン	その他の技法 210x260	2	2008	H20「新進作家」展出品作品 ホログラフィ
百々武	北海道 利尻島	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 406x508	10	2003	H21新進作家展出品作品
内藤さゆり	シリーズ「4月25日橋」より	インクジェット・プリント 900x900	5	2007	H21新進作家展出品作品
西尾克三郎	記録写真 蒸気機関車より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 267x400	34	1936~1955	H14「永遠の蒸気機関車」点出品作品、ご遺族より
船越好文	シリーズ「雪線」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 356x432	7		H12「山を愛する写真家たち」展出品作品、著作権継承者より
三木慶介	「登」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 356x432	7		H12「山を愛する写真家たち」展出品作品、ご本人より
百瀬俊哉	シリーズ「インド照覧」より	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 457x578	7	2006~2009	H21新進作家展出品作品
横溝静	all (Cc)	発色現像方式印画 498x396	2	2008	H20新進作家展出品作品
光大派写真家コレクション	婦人像他	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 222x212	71	1930~1990	萩谷剛様より
作家不詳	明治初期アルバム	鶏卵紙に手彩色 290x400x55	1	1870~1890	米国人リチャード・ブラウン氏の祖先である宣教師が訪日した際持ち帰ったもの
ELLIOT & FRY	岩倉具視像	鶏卵紙 165x108	1	1873	岩倉具視ご子孫より
FRANK, Robert	Beyond Self-Portrait, Nova Scotia	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 278x358	2	1991~1993	キヤノン株式会社文化支援推進室より
MOON, Sarah	Fourth of July, Coney Island, NY, 1959	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 397x496	1	1994	キヤノン株式会社文化支援推進室より
VIKTOR, An	(「百年の記憶」から)	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P) 425x350	80	1990~1995	ウズベキスタン共和国の作家
WELLING, James	New Landscapes, New Abstraction, Almum, Diary Landscape	ゼラチン・シルバー・プリント (D.O.P)	11	1977~2002	作家ご本人より
亀倉雄策	東京オリンピック・ポスター第1号 第2号 第4号	オフセット印刷 1010x550	3	1961~1964	小沢健志氏より 2号4号の撮影は早崎治
光大派写真家コレクション	光大派写真家についての写真資料		21		萩谷剛様より
作家不詳	鈴木家写真資料	アンプロタイプ、鶏卵紙など	41	1896~1930	明治期・大正期の写真館でのポートレート中心、鈴木政子様より
Young-hae Chang Heavy Industries	End Credits, Last Tango In Tokyo		2	2004~2009	「第1回恵比寿映像祭」出品作品、フラッシュアニメーション 5分、2分

●プリントスタディールーム

東京都写真美術館では、写真作品・資料の収集、展覧会等での展示・鑑賞をおこなっており、研究・鑑賞のために直接作品等を閲覧する特別閲覧（プリントスタディールーム）制度を設けている。（実績は63ページ）

平成21年度収蔵作品の紹介

東京都購入案件



オノデラユキ《12speed》2008年
インクジェット・プリント



北島敬三《PORTRAIT/A-1》2009年
発色現像方式印画



古屋誠一《Wien. 1983》1983年
発色現像方式印画



森村泰昌《なにものかへのレクイエム (OSWALD 1960.11.24-2006.4.1)》2006年
ゼラチン・シルバー・プリント



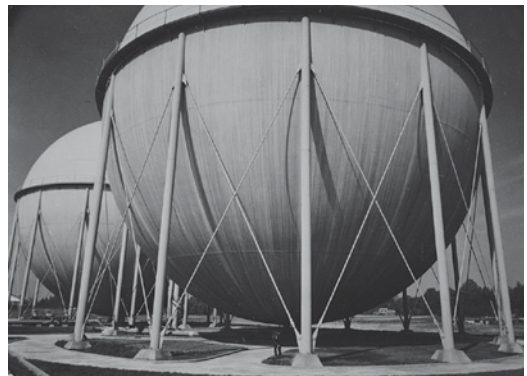
石川直樹「Mt.fuji」より2008年
発色現像方式印画



尾仲浩二《山口県岩国 2009.2》2009年
発色現像方式印画



操上和美「NORTHERN」より1993年
ゼラチン・シルバー・プリント



船山克《ガスタンク》シリーズ「東京」より1959年
ゼラチン・シルバー・プリント



百瀬俊哉《デリー》2006年
発色現像方式印画



やなぎみわ「My Grandmothers」《MITUE》2009年
発色現像方式印画



フェリックス・ゴンザレス＝トレス《untitled (Natural History)》1990年
ゼラチン・シルバー・プリント
©1991 The Felix Gonzalez-Torres Foundation



エルベ・ギベール《Villa Medicea》1989年
ゼラチン・シルバー・プリント



ヨセフ・クーデルカ「Invasion 68」より《プラハ》1968年8月
インクジェット・プリント



ウィリアム・ヤン《アラン》2010年
ゼラチン・シルバー・プリント



古郷卓司《NON_SITES》2009年
マルチ・デジタル・プロジェクション



さむひらき《HIDDEN TREE》2007年
シングルチャンネル・ステレオサウンド・ビデオインスタレーション



フィオナ・タン《ダウンサイド・アップ》2002年
シングル・チャンネル・ビデオ・インスタレーション



チャン・ヨンヘ重工業《SO, SO SOULFUL》2009年
フラッシュ・アニメーション

東京都写真美術館購入案件



玉村写真館『明治写真蒔絵アルバム』鶏卵紙に手彩色



日下部金兵衛『蒔絵アルバム』鶏卵紙に手彩色



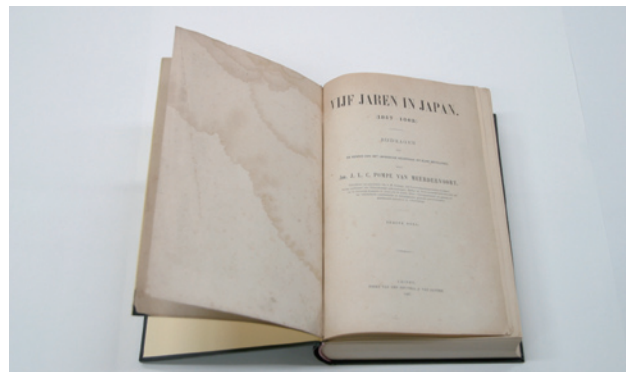
小川一真『京都大阪今様美人風俗』1898年
コロタイプ印刷



制作者不詳『明治古写真蒔絵アルバム』鶏卵紙



ペレイラ提督『日本使節記』1863年



ボンペ・メーデルフォルト『日本滞在記』1868年



パウル・ヴォルフ《題不詳（犬と女性）》1925～1933年
ゼラチン・シルバー・プリント



C. テュネ《With Thee in the Fountain of Life》1865年頃
鶏卵紙



フレデリック・ハドソン《Mrs. Rose Hudson, medium, Mr. Adshead & Brother (of Balper)》1874年
鶏卵紙